

平素よりトップガン教育へのご理解、ご協力に感謝申し上げます。



トップガン教育システムの事業では、附属浜松中学校での課外講座、高校や企業との連携・交流、附属浜松小中学校との連携、公立学校との連携・交流、小学生を対象とした算数コンテスト、教員・保護者・市民を対象にした教育シンポジウム、小・中学生の自由研究の中から科学アイデアを問うトップガン賞など多様なプログラムを実施しています。

これらの児童・生徒を対象とした試みに加えて、理科の先生が教科の内容についての理解を深めたり、実験技術を高めたり、子どもの探究活動や自由研究への指導力を充実させるヒントをつかめる研究会を始めることにしました。この研究会は、附属浜松中学校を拠点にして、学期に2～3回程度実施し、教材づくりのコツをつかんだり、指導法の伝承を図ったりします。また、静岡大学の教員による専門的な話も聞けるようにします。

さらには、これまでに活動されてきた数学や技術の研究会・サークルとも連携し、科学、技術、工学、数学の教育に携わる先生方がご人身の腕を磨ける拠点として附属浜松中学校が機能するように努めたいと思います。ぜひ、皆さんにも積極的にご参加いただき、一緒に西部地域における科学技術の教育レベルを高めてゆきましょう。

静岡大学教育学部附属浜松中学校長  
兼任教育学領域理科教育系列 生物学分野教授

小南 陽亮